

令和5年9月12日

かほく市議会議長 杉本 成一 様

予算決算常任委員会委員長 金子 猛

### 令和4年度決算に係る議会による行政評価の結果について

標記の件について、総務建設分科会・地域文教分科会において審査が終了し、9月1日に開催した予算決算常任委員会において、各分科会長の報告を経て行政評価が完了致しましたので報告いたします。

令和5年9月1日

予算決算常任委員会  
委員長 金子 猛 様

予算決算常任委員会  
総務建設分科会長 野田 稔彦

## 議会による行政評価報告書

総務建設分科会における審査が終了しましたので、「令和4年度決算に係る議会による行政評価」を添付の上、報告いたします。

### 記

1. 審査期日 : 7月31日 審査対象事業抽出

8月3日 現場視察

- ①高松分署 : 仮眠室個室化改修工事
- ②七塚中央公園 : 園路改修工事
- ③緑ヶ丘団地 : 外壁等長寿命化改修工事
- ④普通河川多田川 : 護岸改修工事

8月3日 情報推進課、総務課

8月7日 都市建設課、農林水産課

2. 審査方法 : 令和4年度事業評価（第2期かほく市創生総合戦略推進計画 事業成果個票）から抽出審査。

審査については、〔必要性〕〔妥当性〕〔費用対効果〕〔成果〕を主眼に置き、昨年度同様、かほく市創生総合戦略推進計画（R2～R6）の事業成果個票から評価対象事業を抽出して行政評価を実施した。

### 3. 審査結果 : 【個別事業】における今後の方向性について

#### 【個別事業】

##### ○新技術を活用した行政機能の効率化（情報推進課）

- ・DX推進による業務効率化は、市民サービスの向上や事務負担の軽減にとって不可欠な課題である。導入の初期段階であり、担当職員の負担軽減に必ずしも繋がっているとは言えない状況であるが、重要な取り組みであるため、対象業務の範囲を拡げつつ、継続して取り組むことを求める。
- ・BPR（ビジネスプロセス・リエンジニアリング）の視点を重視し、RPA化の進捗率などにとらわれず、行政機能の効率化を図ることを求める。

##### ○ふるさと納税寄附金制度の推進（総務課）

- ・ふるさと納税ポータルサイトの追加や返礼品へのスキャナー導入などにより、納税額は増加しており、取り組みは評価するが、今後の更なる財源確保には課題がある。  
年間を通じて申し込みがあるような主要返礼品の開発やポータルサイトの追加だけでなく、PR手法や返礼品の工夫により、納税額を増加するための取り組みに期待する。
- ・道の駅のイベントやイオン、市役所を活用し、更なるPRについても検討を求める。

##### ○普通財産の分譲化（総務課管財室）

- ・住宅価格が高騰しており、民間事業者の分譲地では購入が困難なケースもある。  
市営住宅の跡地など、比較的低廉な土地のニーズもあるため、売却可能な土地を検討し、積極的に分譲するよう求める。

##### ○耐震改修工事費等補助金（都市建設課）

- ・個人の財産であるため、改修費用を全て公費で賄うことは難しいが、防災上の観点から必要な事業である。  
耐震改修の必要性を周知すると共に、代理受領制度による費用負担の軽減や段階的耐震改修の利用など、制度内容についての周知や耐震化率の低い地域に対しての積極的なPRを行うこと、また、対象となる空き家の処分や活用も含め耐震化率向上に向けた取り組みを検討するよう求める。

##### ○国土強靱化地域計画の着実な遂行（農林水産課、都市建設課）

- ・国土強靱化計画に基づき、道路ネットワークや農業水利施設の防災・減災対策を行い、より災害に強い地域づくりを推進していることを評価する。今後も災害から市民の生命・財産を守り、社会機能を維持するためにも、国土強靱化は重要な事業であり、継続して取り組むよう求める。

#### ○地域農産物ブランド化事業（農林水産課）

- ・ふるさと納税の返礼品となるような季節や天候に左右されない加工品の開発など、今後を見据えた事業戦略の検討や、J A・生産者と協議を重ね、流通経路の拡大などについて、積極的に取り組むよう求める。
- ・農産物のブランド化や6次産業化により、稼げる農家を増やすことで、後継者の確保にも取り組むことを求める。

#### ○担い手育成に関する事業（仮）（産業振興課）

- ・就農を目的とした移住者への家賃補助や栽培技術を指導する農家への補助など、支援内容の工夫により、高松ぶどうについて新たな就農者を発掘していることを評価する。  
一方、ブランド6品目の中には、担い手不足の深刻なものもあるため、生産環境の改善や流通経路の拡大など、現状での課題について検討し、6品目全てにおいて新規就農者を確保できるよう積極的に取り組むことを求める。

#### 4. まとめ：

デジタルトランスフォーメーション（DX）やふるさと納税の推進など、これまでの取り組みを高く評価しつつ、事業の継続による更なる成果に期待する事業や主要農産物6品目に関する事業では、深刻な担い手不足や流通経路の拡大などの課題があることから、PRだけでなく新たな手法を検討するなどの取り組みを求める事業がある。

新たな技術への対応や地球温暖化に伴う異常気象への対策など、これまでにない課題も想定されることから、引き続き課題について十分検討し、前例にとらわれることなく時代に応じた手法により、特色のある施策の展開と更なる活力のあるまちづくりを期待する。

改善とした事業については来年度の「議会による行政評価」でどう改善されたかを問うこととしたい。

以上

予算決算常任委員会 総務建設分科会  
 《令和4年度決算に係る議会による行政評価》

審査対象事業

No.	担当課	事業名	全体評価合計	今後の方向性
1	情報推進課（財政課）	新技術を活用した行政機能の効率化	85	現状のまま継続する
2	総務課秘書室	ふるさと納税寄附金制度の推進	85	拡充する
3	総務課管財室	普通財産の分譲化	75	改善し継続する
4	都市建設課	耐震改修工事費等補助金	60	改善し継続する
5	農林水産課、都市建設課	国土強靱化地域計画の着実な遂行	80	現状のまま継続する
6	農林水産課	地域農産物ブランド化事業	70	改善し継続する
7	農林水産課	担い手育成に関する事業（仮）	70	改善し継続する

## 《令和4年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
1	情報推進課（財政課）	新技術を活用した行政機能の効率化	—	24

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		85

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・電子申請等の導入による事務負担および経費の軽減状況について確認</li> <li>・電子申請等に関する苦情などの状況について確認</li> <li>・システムトラブルが発生した場合の対応等について確認</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	DX推進による業務効率化は、市民サービスの向上や事務負担の軽減にとって不可欠な課題である。 導入の初期段階であり、担当職員の負担軽減に必ずしも繋がっているとは言えない状況であるが、重要な取り組みであるため、対象業務の範囲を拡げつつ、継続して取り組むことを求める。 また、BPR（ビジネスプロセス・リエンジニアリング）の視点を重視し、RPA化の進捗率などにとらわれず、行政機能の効率化を図ることを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	現状のまま継続する	

## 《令和4年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
2	総務課秘書室	ふるさと納税寄附金制度の推進	—	10

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	15	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		85

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな返礼品の検討状況について確認</li> <li>・インターネットや観光大使、イベントなどを活用したPR状況について確認</li> <li>・主要な返礼品であるスキャナーなどのリピート率について確認</li> <li>・市のマスコットキャラクターである「にゃんたろう」の関連商品の活用状況について確認</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
6	6 拡充する	ふるさと納税ポータルサイトの追加や返礼品へのスキャナー導入などにより、納税額は増加しており、取り組みは評価するが、今後の更なる財源確保には課題がある。 年間を通じて申し込みがあるような主要返礼品の開発やポータルサイトの追加だけでなく、PR手法や返礼品の工夫により、納税額を増加するための取り組みに期待する。 また、道の駅のイベントやイオン、市役所を活用し、更なるPRについても検討を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	拡充する	

## 《令和4年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
3	総務課管財室	普通財産の分譲化	—	14

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	15	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		75

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の分譲箇所および契約状況について確認</li> <li>・新たな分譲箇所の検討状況について確認</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	住宅価格が高騰しており、民間事業者の分譲地では購入が困難なケースもある。 市営住宅の跡地など、比較的低廉な土地のニーズもあるため、売却可能な土地を検討し、積極的に分譲するよう求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	改善し継続する	

## 《令和4年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
4	都市建設課	耐震改修工事費等補助金	—	

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	<b>20</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>10</b>

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
<b>4</b>	6 きわめて良好である 100点	<b>60</b>
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震改修対象の要件及び対象戸数について確認</li> <li>・予算の執行状況について確認</li> <li>・耐震診断等の申請状況及び申請方法について確認</li> <li>・広報、ケーブルテレビを活用したPRについて確認</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
<b>4</b>	6 拡充する	個人の財産であるため、改修費用を全て公費で賄うことは難しいが、防災上の観点から必要な事業である。 耐震改修の必要性を周知すると共に、代理受領制度による費用負担の軽減や段階的耐震改修の利用など、制度内容についての周知や耐震化率の低い地域に対しての積極的なPRを行うこと、また、対象となる空き家の処分や活用も含め耐震化率向上に向けた取り組みを検討するよう求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
<b>改善し継続する</b>		

## 《令和4年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
5	農林水産課、都市建設課	国土強靱化地域計画の着実な遂行	—	22

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	20	15	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		80

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県営土地改良事業の計画及び個別事業の取り組みについて確認</li> <li>・ 予算の執行状況について確認</li> <li>・ 道路及び消融雪装置の改修状況について確認</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	国土強靱化計画に基づき、道路ネットワークや農業水利施設の防災・減災対策を行い、より災害に強い地域づくりを推進していることを評価する。 今後も災害から市民の生命・財産を守り、社会機能を維持するためにも、国土強靱化は重要な事業であり、継続して取り組むよう求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	現状のまま継続する	

## 《令和4年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
6	農林水産課	地域農産物ブランド化事業	—	5

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	15	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	70
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主要農産物6品目への補助実績および生産状況について確認</li> <li>・ 規格外品を活用した商品開発などの取り組み状況について確認</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	ふるさと納税の返礼品となるような季節や天候に左右されない加工品の開発など、今後を見据えた事業戦略の検討や、J・A・生産者と協議を重ね、流通経路の拡大などについて、積極的に取り組むよう求める。 また、農産物のブランド化や6次産業化により、稼げる農家を増やすことで、後継者の確保にも取り組むことを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

## 《令和4年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
7	農林水産課	担い手育成に関する事業（仮）	85	6

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	<b>20</b>	<b>20</b>	<b>15</b>	<b>15</b>

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
<b>4</b>	6 きわめて良好である 100点	<b>70</b>
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手確保事業の補助内容について確認</li> <li>・担い手の確保及び支援状況について確認</li> <li>・東京・大阪で開催される農業人フェア（就農イベント）による就農状況について確認</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
<b>4</b>	6 拡充する	就農を目的とした移住者への家賃補助や栽培技術を指導する農家への補助など、支援内容の工夫により、高松ぶどうについて新たな就農者を発掘していることを評価する。 一方、ブランド6品目の中には、担い手不足の深刻なものもあるため、生産環境の改善や流通経路の拡大など、現状での課題について検討し、6品目全てにおいて新規就農者を確保できるよう積極的に取り組むことを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
<b>改善し継続する</b>		

令和5年9月1日

予算決算常任委員会  
委員長 金子 猛 様

予算決算常任委員会  
地域文教分科会長 大西 潤

## 議会による行政評価報告書

地域文教分科会における審査が終了しましたので、「令和4年度決算に係る議会による行政評価」を添付の上、報告いたします。

### 記

1. 審査期日 : 7月31日 審査対象事業抽出

8月22日 現場視察

- ①横山駅 : 西口跨線橋改修工事
- ②高松駅 : 駅前一時駐車場改修工事
- ③外日角学童保育クラブ : 第3、第4外日角学童保育クラブ整備
- ④西田幾多郎記念哲学館 : 旧宅書斎「床の間」復元
- ⑤宇ノ気小学校 : エレベーター棟増築工事

8月22日 学校教育課、子ども家庭課、企画振興課

8月23日 企画振興課

2. 審査方法 : 令和4年度事業評価（第2期かほく市創生総合戦略推進計画 事業成果個票）から抽出審査。

審査については〔必要性〕〔妥当性〕〔費用対効果〕〔成果〕を主眼に置き、昨年度同様、かほく市創生総合戦略推進計画（R2～R6）の事業成果個票から評価対象事業を抽出して行政評価を実施した。

### 3. 審査結果 : 【個別事業】における今後の方向性について

#### 【個別事業】

##### ○多様なニーズに対応した教育機会の提供・支援事業（学校教育課）

各学校に人的配置が十分されており、評価する。

子供たちが多様化している中、一人一人に細やかな教育を行うため、必要な事業である。引き続き、現場の支援を求める。

実績が目標を大きく上回っていることから、目標件数を見直し、より相談しやすい環境づくりと問題の早期発見・早期対応の実施を求める。

##### ○親と子がともに健やかに成長できる環境づくり（こども家庭課）

妊娠、出産、育児に関して成果が出ている。特に、リフレッシュ事業を拡充したココラエール事業を展開し、さらに安心して子育てできる支援を強化したことを評価する。引き続き、ニーズに対応した支援を求める。

##### ○かほくで創業するとこんないいことがありますよ（企画振興課）

目標を達成し、新たな賑わいの創出にも寄与しており取り組みを評価する。

定住促進にもつながる欠かせない事業であり、今後も一定のニーズがあると見込まれるため、商工会や観光協会等との連携強化を図りながら、支援事業の継続を求める。

##### ○空き家空き店舗の活用による賑わいの創出（企画振興課）

空家等対策特別措置法を遵守することにより、次の一手に踏み込めない感がある。知恵を絞り空き家バンク登録数を増やし、ひいては目標値を上げて取り組むことを求める。

全国の自治体の成功事例を参考にして検討・研究し、PRを含め、新たな取り組みを求める。

##### ○がんばる中小企業に対する支援事業（企画振興課）

新型コロナウイルスが5類に移行したことにより、個人消費の回復と中小企業の経営安定化、事業拡大が見込まれる。

商工会等との更なる連携、協調を図り、地域経済の活性化に向け、引き続き中小企業を支援することを求める。

##### ○移住定住及び定着に向けた経済的な支援（企画振興課）

新婚さん住まい応援事業補助金を受けた方の7割以上が、若者マイホーム取得奨励金を利用して住宅を購入するなど、定住促進施策の効果が出ている。また、転入人口が転出人口を上回り、社会増となっていることを高く評価する。

実績が目標を大きく上回っていることから、目標を上方修正し、今後も人口増加につながるよう事業継続を図ること。

#### ○シティプロモーションによるPR活動の推進（企画振興課）

市民が自分のまちをより良くしようとするシビックプライドの醸成に取り組んでいることを高く評価する。

観光入込客数の増加に向けて、官民協働で努力すること。また、これまで以上にSNS等を積極的に活用し、かほく市をPRすること。実績が目標を大きく上回っていることから、目標を上方修正し、さらなる社会増を目指すよう求める。

#### ○石川県立看護大学及び県内大学による地方創生推進事業（企画振興課）

学生を取り込んだ地域の活性化に期待する。引き続き、看護大学と連携し、健康増進を図ること。

加えて、他の大学も巻き込んでの企画、提案を増やして取り組むことを求める。

#### 4. まとめ

多様なニーズに対応した教育機会の提供・支援事業をはじめ、創業支援事業や移住定住支援など、実績が目標を達成している事業については、これまでの取り組みを評価するとともに、目標値の見直し、更なる事業効果が得られるよう継続した取り組みを求める。また、子育て支援に関する事業では、既存の取り組みを拡充した事業展開による支援強化が図られており、今後の取り組みにも期待するなど、概ね評価点が高い事業であった。

一方、空き家空き店舗の活用に関する事業では、個人所有の資産であることや所有者の意向など、解決困難な課題があるとのことであった。

全般的に総合戦略の基本目標実現を見据えた良い取り組みが実施されいると評価する。引き続き事業の創意工夫に期待するとともに、課題解決に向けた新たな取り組みを検討するなど、時代に即した柔軟な施策と制度設計への積極的な対応に期待する。

以上

予算決算常任委員会 地域文教分科会  
 《令和4年度決算に係る議会による行政評価》

審査対象事業

No.	担当課	事業名	全体評価合計	今後の方向性
1	学校教育課	多様なニーズに対応した教育機会の提供・支援事業	85	現状のまま継続する
2	こども家庭課	親と子がともに健やかに成長できる環境づくり	90	現状のまま継続する
3	企画振興課	かほくで創業するとこんなにもいいことがありますよ	80	現状のまま継続する
4	企画振興課	空き家空き店舗の活用による賑わいの創出	70	改善し継続する
5	企画振興課	がんばる中小企業に対する支援事業	80	現状のまま継続する
6	企画振興課	移住定住及び定着に向けた経済的な支援	90	現状のまま継続する
7	企画振興課	シティプロモーションによるPR活動の推進	80	現状のまま継続する
8	企画振興課	石川県立看護大学及び県内大学による地方創生推進事業	80	現状のまま継続する

## 《令和4年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 地域文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
1	学校教育課	多様なニーズに対応した教育機会の提供・支援事業	85	20

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		85

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障害や不登校の原因が多様化・複雑化していることを確認</li> <li>・相談件数や不登校数の増加について確認</li> <li>・不登校生徒の卒業後の進路状況を確認</li> <li>・相談件数と目標値の考え方について確認</li> <li>・教育相談員や看護師等の配置状況について確認</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	各学校に人的配置が十分されており、評価する。子供たちが多様化している中、一人一人に細やかな教育を行うため、必要な事業である。引き続き、現場の支援を求める。実績が目標を大きく上回っていることから、目標件数を見直し、より相談しやすい環境づくりと問題の早期発見・早期対応の実施を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	現状のまま継続する	

## 《令和4年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 地域文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
2	こども家庭課	親と子がともに健やかに成長できる環境づくり	90	16

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	90
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ココカラエール事業の内容と効果を確認。</li> <li>・学童保育の利用児童数の今後の見込みと整備予定を確認。</li> <li>・学童保育の活動状況について確認。</li> <li>・妊婦のサポート・相談事業の内容について確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	妊娠、出産、育児に関して成果が出ている。特に、リフレッシュ事業を拡充したココカラエール事業を展開し、さらに安心して子育てできる支援を強化したことを評価する。引き続き、ニーズに対応した支援を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

## 《令和4年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 地域文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
3	企画振興課	かほくで創業するとこんなにいいことがありますよ	—	2

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
<b>5</b>	6 きわめて良好である 100点	<b>80</b>
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など (300字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工会などとの連携状況について確認。</li> <li>・補助対象の条件や年齢要件について確認。</li> <li>・創業者支援における今後の方向性について確認。</li> <li>・創業者支援事業による開業状況について確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など (400字以内)
<b>5</b>	6 拡充する	目標を達成し、新たな賑わいの創出にも寄与しており取り組みを評価する。 定住促進にもつながる欠かせない事業であり、今後も一定のニーズがあると見込まれるため、商工会や観光協会等との連携強化を図りながら、支援事業の継続を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

## 《令和4年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 地域文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
4	企画振興課	空き家空き店舗の活用による賑わいの創出	90	3

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	15	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	70
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空き家・空き店舗活用補助金の実績について確認。</li> <li>・ 補助金の要件について確認。</li> <li>・ 空き家バンクの登録状況について確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	空家等対策特別措置法を遵守することにより、次の一手に踏み込めない感がある。知恵を絞り空き家バンク登録数を増やし、ひいては目標値を上げて取り組むことを求める。 全国の自治体の成功事例を参考にして検討・研究し、PRを含め、新たな取り組みを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

## 《令和4年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 地域文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
5	企画振興課	がんばる中小企業に対する支援事業	—	4

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中小企業の補助要件を確認。</li> <li>・ 新製品開発の実績および市認証ブランド登録の状況を確認。</li> <li>・ 次世代通信の活用を見据えた事業の今後の方針を確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	新型コロナウイルスが5類に移行したことにより、個人消費の回復と中小企業の経営安定化、事業拡大が見込まれる。商工会等との更なる連携、協調を図り、地域経済の活性化に向け、引き続き中小企業を支援することを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

## 《令和4年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 地域文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
6	企画振興課	移住定住及び定着に向けた経済的な支援	—	12

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	20	25	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		90

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・奨学金返還支援制度の要件について確認。</li> <li>・用途地域の今後の方針について確認。</li> <li>・若者マイホーム取得奨励金の増額による効果について確認。</li> <li>・補助金、奨励金の実績について確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	新婚さん住まい応援事業補助金を受けた方の7割以上が、若者マイホーム取得奨励金を利用して住宅を購入するなど、定住促進施策の効果が出ている。また、転入人口が転出人口を上回り、社会増となっていることを高く評価する。 実績が目標を大きく上回っていることから、目標を上方修正し、今後も人口増加につながるよう事業継続を図ること。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	現状のまま継続する	

## 《令和4年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 地域文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
7	企画振興課	シティプロモーションによるPR活動の推進	—	13

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		80

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・シビックプライドの醸成について確認。</li> <li>・本市の魅力のPRについて確認。</li> <li>・移住予定者への支援について確認。</li> <li>・観光客の実績について確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	市民が自分のまちをより良くしようとするシビックプライドの醸成に取り組んでいることを高く評価する。 観光入込客数の増加に向けて、官民協働で努力すること。また、これまで以上にSNS等を積極的に活用し、かほく市をPRすること。 実績が目標を大きく上回っていることから、目標を上方修正し、さらなる社会増を目指すよう求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	現状のまま継続する	

## 《令和4年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 地域文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
8	企画振興課	石川県立看護大学及び県内大学による地方創生推進事業	80	35

### 1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

**項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)**

### 2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		80

### 3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立看護大学と金沢学院大学との取り組みについて確認。</li> <li>・新たな大学との連携予定について確認。</li> <li>・大学における連携事業の活用状況について確認。</li> </ul>

### 4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	学生を取り込んだ地域の活性化に期待する。 引き続き、看護大学と連携し、健康増進を図ること。 加えて、他の大学も巻き込んだ企画、提案を増やして取り組むことを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	現状のまま継続する	